



2009年2月2日

<お知らせ>

HSBC プレミア、外貨預金の取扱いを3通貨追加

～外貨普通預金の取扱いを全22通貨に拡充～

ロンドンに本拠をおく世界有数の金融・銀行グループである HSBC は、来たる 2月23日（月）から、HSBC プレミアにおいて、アラブ首長国連邦ディルハム、クウェートディナール、タイバーツの3通貨の外貨普通預金の取扱いを開始致します。これにより、HSBC プレミアでの外貨普通預金の取扱いは全22通貨となります。

また、「HSBC プレミア 1周年記念」の外貨預金特別キャンペーンで1月8日から3月31日に新規口座開設のお客様限定で、特別優遇の為替手数料（日本円から外貨）を適用します。詳細についてはホームページ（www.hsbc.co.jp/1/2/hsbc-premier）をご覧ください。

HSBC グループ香港上海銀行個人金融サービス本部本部長兼マネージングダイレクターのフランソワ・モローは、「HSBC グループのグローバル・ネットワークを駆使し、HSBC プレミアは主要通貨のみならず新興国通貨を含む、業界でも最も多い外貨数22通貨を取り揃えることにより、お客様の多様なご要望にさらにお応えすることが可能になりました。一般的に馴染みの少ない新興市場への投資についてもリレーションシップ・マネジャーが抱負な知識を持ってお手伝いさせていただきます。」と述べました。

次頁に続く

HSBC プレミア、外貨預金の取扱いを3通貨追加/2

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国に本部を置いています。HSBC グループは世界で 1 億の顧客に対してサービスを提供しております。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、アフリカにまたがる 85 の国と地域に 9,500 を超える拠点を擁し、2008 年 6 月末現在 2 兆 5,470 億米ドルの総資産を持つ世界有数の金融グループです。

日本における香港上海銀行

HSBC グループの母体行である香港上海銀行(本店・香港)は、日本で 140 年以上営業を続けており、事実上、日本で最も長い歴史を持つ銀行です。現在、東京と大阪に支店を展開しています。法人向けの金融業務、プライベートバンク業務や HSBC プレミアなどの個人向け金融業務を提供しています。

HSBC プレミア

HSBC グループの個人向け金融業務で、成長が著しいマス富裕層にグローバルな個人向けウェルスマネジメント・サービスを提供しています。2000 年にサービスを開始し、2007 年 5 月には、サービス内容などを一新したインターナショナル・サービスを開始しました。すでに、世界の 41 の国と地域で 300 の HSBC プレミアセンター（店舗）が設置されており、260 万人以上の顧客にサービスを提供しています。世界中どこにいても自国にいるような感覚で利用できる銀行サービスであり、日本では、お預り資産残高が 1,000 万円以上のマス富裕層のお客様のための専門銀行サービスとして、クオリティーの高い個人向けウェルスマネジメント・サービスを提供します。日本では、2008 年 1 月にサービスを開始しました。これまでに関東圏の赤坂、銀座、広尾、丸の内、横浜、池袋、そして関西圏には神戸に HSBC プレミアセンターが開設されており、日本全国の HSBC プレミアセンターの支店網は 7 店舗です。

HSBC プレミアでの取扱い通貨

HSBC プレミアでは、主要国、新興国（エマージング国）をあわせて全 22 通貨の取扱いを行います。

アメリカドル、オーストラリアドル、ニュージーランドドル、ユーロ、イギリスポンド、カナダドル、スイスフラン、香港ドル、シンガポールドル、南アフリカランド、トルコリラ、ロシアルーブル、メキシコペソ、ハンガリーフォリント、ポーランドズロチ、デンマーククローネ、ノルウェークローネ、スウェーデンクローナ、チェココルナ、アラブ首長国連邦ディルハム、クウェートディナール、タイバーツ

以上